

2022.01.06

国際自動車、新型コロナウイルスワクチン職域接種3回目の実施を4月に決定

国際自動車株式会社(東京都港区、代表取締役社長：西川 洋志、以下「国際自動車」)は、新型コロナウイルスワクチン職域接種3回目の実施を決定いたしました。



国際自動車は、公共交通機関の使命を果たすために、政府推奨の新型コロナウイルスワクチン職域接種を2021年7月1日から8月29日に実施し、接種を希望する国際自動車グループ・業務提携会社の社員とその家族にワクチン接種をしました。2021年9月末の時点で、2回接種が完了した国際自動車グループの乗務員は、9割を超えています（自治体の集団接種会場等で接種した者も含まれます）。

この度、「第6波」以降の流行に備え、国際自動車では新型コロナワクチン職域追加接種として、3回目接種の実施を決定いたしました。社員が安心して働ける職場環境を会社が提供することにより、お客さまの安心と安全を守ることになると考えております。モットーである「ホスピタリティ・ドライビングkm」を実施するために、社員の健康が重要であると位置づけ、健康経営を継続していきます。

■国際自動車の新型コロナウイルスワクチン職域接種の詳細■

- ・実施期間
2022年4月中旬（予定）
- ・実施会場
国際自動車内施設（調整中）
- ・対象者
国際自動車グループ・業務提携会社の社員とその家族（約12,000人）

【本プレスリリースに関するお問合せ先】
国際自動車株式会社 DX推進室（広報担当）
TEL：03-6277-7272 Mail：pr@km-group.jp